２７．２．１９　　　　　　　　　　　志青塾通信　NO.　114

ゴン　だ　よ　り

今日も空が蒼いぜ〜
100

えっ　指？・！　ゆび？！　　もう　どうしたらいいのでしょう？

ご都合のつく保護者さまから懇談をさせていただいております。　ご協力ありがとうございます。

その中で・・・計算するとき　まだ指を使っているのですが　いいのでしょうか？

小１年　小３年　中学３年・・・いくつもの学年の保護者さまからきかれます。

①使って結構です。　指計算をしてはいけないという法律もありませんし・・・
特に１年生などは具体的な物を操作することで数の概念がつかめてきますから、
むしろどんどん使って欲しいくらいです。
学年が進んでも時間や日数などの計算では指は一生モノの最高の計算機になりますね。

②それでも小学校３年までには指計算は卒業したいところです。(個人差はありますが･･･)
１００までの足し算、引き算なら暗算でできるようにしておきたいものです。
計算力はいろんな問題を解決していくためのアイテムです。文章題を頭の中だけでイメージして動かすのはなかなか大変ですが、計算は練習でいくらでも早く正確にできるようになります。脳が数の仕組みを理解するうえでも重要です。それによって文章題もスムーズに解けるようになります。　３年生以上であればスピード　リピートでどんどん上達していけます。

☆やってみましょう！　やらせてみましょう！

「指なしじゃあできない」と思っているだけですから、「今日は３つだけ　頭の中でやってみようか」とチャレンジさせてみましょう。　「あれっ　できたあ！」がうまれます。
３日～1週間も　やっていると　もうスイスイになります。
すると　何よりも　自信がついて　算数　数学のお勉強が楽しくなります。
（飲み会のときもパパッと　一人〇円　ってやってくれると　おお　すげーじゃんって感じますよね。
まあ　そのために暗算　頑張れってことではないのですが・・）

ママにっ！　年度のまとめに　新しいスタートに

シリゼミ（塩尻市知る知りゼミナール）に志青塾も参加しています
２月 27（金）　10 時～12 時　本シリーズ４回の最終回
「ホントにママだからできる　楽しい算数の教え方！」
だんだん差が開いていく算数の文章題を解く力。　難しく見えるけど簡単に解る方法があります。お子さまやご家族から尊敬されるクールなママになっちゃいましょう！！　筆記具持参
よろしければ是非　ご参加ください。　（参加費無料です）

3			4
	2		
2			3

太い囲み　たて　よこ　それぞれに　ダブりなく　１，２，３，４がはいります　チャレンジ　チャレンジ　できるかな　フフフ・・↑

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

かけっこ教室　シューティングスター（　２月 22 日　日曜日はお休みです）
（大きなお兄さん　お姉さんたちの合宿練習があり　競技場雨天走路が使えません）

２月は毎年太るなあ